



平成29年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 正晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 柴田 太

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日

TEL 092-433-0660

平成29年2月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (記者及びアナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	247,044	14.1	11,880	29.8	13,043	28.2	8,683	41.5
28年5月期第2四半期	216,578	7.6	9,151	6.0	10,175	8.0	6,137	14.6

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 8,734百万円 (42.0%) 28年5月期第2四半期 6,151百万円 (14.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	438.58	
28年5月期第2四半期	310.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第2四半期	209,343	84,219	40.2
28年5月期	202,595	76,179	37.6

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 84,219百万円 28年5月期 76,179百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期		30.00		35.00	65.00
29年5月期		35.00			
29年5月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	490,000	9.6	18,700	0.3	20,700	0.0	13,500	8.6	681.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

29年5月期2Q	20,000,400 株	28年5月期	20,000,400 株
29年5月期2Q	200,833 株	28年5月期	200,802 株
29年5月期2Q	19,799,578 株	28年5月期2Q	19,799,628 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年6月1日～平成28年11月30日)におけるわが国の経済は、不安定な国際情勢により、先行きが不透明な状況が続いております。また、将来に対する不安等で個人消費は力強さを欠き、消費者の低価格志向はますます強くなっております。

このような状況の中、当社グループは消費者にとって「安くて、近くて、便利なドラッグストア」を目指して力を注いでまいりました。具体的には、単純化・標準化・平準化を行うことによって店舗運営コストを抑制し、「毎日安い(エブリデイ・ロー・プライス)」政策に磨きをかけてまいりました。つまり、ごく限られた期間の「派手な安さ」ではなく、ご来店いただく全てのお客様が「安心の低価格」をいつも実感できるような店舗運営を目指しました。

また、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商圏への店舗網拡大も図ってまいりました。これにより、新規出店につきましては、中部地区に1店舗、関西地区に4店舗、中国地区に11店舗、四国地区に5店舗、九州地区に20店舗の合計41店舗を開設いたしました。また、スクラップ&ビルドにより4店舗を閉鎖したことで、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は775店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,470億44百万円(前年同四半期比14.1%増)、営業利益は118億80百万円(同29.8%増)、経常利益は130億43百万円(同28.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は86億83百万円(同41.5%増)となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,093億43百万円となり、前連結会計年度末に比べて67億47百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金が46億88百万円減少し、有形固定資産が93億88百万円、商品が14億22百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は1,251億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億93百万円減少いたしました。この主な要因は、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が27億8百万円減少し、未払法人税等が9億79百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は842億19百万円となり、前連結会計年度末に比べて80億40百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて46億88百万円減少し、225億94百万円(前年同四半期比4.7%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は131億33百万円(前年同四半期比33.8%増)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益139億65百万円、減価償却費50億79百万円等の増加要因、たな卸資産の増加14億37百万円、法人税等の支払額44億45百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は135億68百万円(前年同四半期比10.2%減)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出137億99百万円、敷金及び保証金の差入による支出3億52百万円、有形固定資産の売却による収入3億11百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は42億52百万円(前年同四半期は103億57百万円の資金獲得)となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出27億8百万円、配当金の支払額6億92百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出8億50百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の連結業績予想につきましては、平成28年7月11日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,282	22,594
売掛金	28	36
商品	38,093	39,515
貯蔵品	134	136
その他	5,366	5,970
流動資産合計	70,905	68,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	87,281	94,019
土地	12,601	13,666
その他(純額)	14,580	16,165
有形固定資産合計	114,463	123,851
無形固定資産	332	260
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,556	11,732
建設協力金	3,629	3,563
その他	1,708	1,681
投資その他の資産合計	16,894	16,977
固定資産合計	131,690	141,088
資産合計	202,595	209,343

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,472	82,428
1年内返済予定の長期借入金	4,951	4,486
未払法人税等	4,682	5,661
店舗閉鎖損失引当金	47	33
その他	11,303	11,958
流動負債合計	103,457	104,569
固定負債		
長期借入金	16,234	13,991
退職給付に係る負債	623	614
資産除去債務	1,459	1,488
その他	4,641	4,459
固定負債合計	22,959	20,553
負債合計	126,416	125,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	67,745	75,736
自己株式	△237	△238
株主資本合計	76,297	84,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	1
退職給付に係る調整累計額	△120	△69
その他の包括利益累計額合計	△117	△67
純資産合計	76,179	84,219
負債純資産合計	202,595	209,343

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	216,578	247,044
売上原価	174,194	197,363
売上総利益	42,383	49,681
販売費及び一般管理費	33,232	37,800
営業利益	9,151	11,880
営業外収益		
受取利息	45	42
受取手数料	279	298
不動産賃貸料	529	683
固定資産受贈益	190	159
その他	299	423
営業外収益合計	1,344	1,607
営業外費用		
支払利息	38	50
不動産賃貸原価	259	374
その他	22	20
営業外費用合計	320	445
経常利益	10,175	13,043
特別利益		
受取保険金	—	1,073
補助金収入	123	121
特別利益合計	123	1,194
特別損失		
固定資産除却損	28	16
災害による損失	—	193
店舗閉鎖損失	17	28
店舗閉鎖損失引当金繰入額	17	33
特別損失合計	63	272
税金等調整前四半期純利益	10,235	13,965
法人税等	4,097	5,282
四半期純利益	6,137	8,683
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,137	8,683

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	6,137	8,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	△1
退職給付に係る調整額	5	51
その他の包括利益合計	13	50
四半期包括利益	6,151	8,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,151	8,734

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,235	13,965
減価償却費	4,444	5,079
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	46	64
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	17	33
受取利息及び受取配当金	△45	△42
支払利息	38	50
災害による損失	—	193
補助金収入	△123	△121
受取保険金	—	△1,073
固定資産除却損	28	16
店舗閉鎖損失	17	28
売上債権の増減額(△は増加)	△5	△8
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,915	△1,437
仕入債務の増減額(△は減少)	2,796	△43
その他	△811	275
小計	13,722	16,981
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△37	△50
法人税等の支払額	△3,866	△4,445
災害損失の支払額	—	△440
保険金の受取額	—	1,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,819	13,133
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,546	△13,799
有形固定資産の売却による収入	1,736	311
建設協力金の支払による支出	△193	△84
建設協力金の回収による収入	170	195
敷金及び保証金の差入による支出	△385	△352
敷金及び保証金の回収による収入	68	147
補助金の受取額	123	124
その他	△80	△110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,107	△13,568
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	14,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,256	△2,708
自己株式の取得による支出	△0	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△742	△850
配当金の支払額	△643	△692
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,357	△4,252
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,069	△4,688
現金及び現金同等物の期首残高	18,635	27,282
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,704	22,594

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

商品区分別売上状況

(単位：百万円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)		(参考) 前期 (自平成27年6月1日 至平成28年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	34,253	15.8	38,043	15.4	69,609	15.6
化粧品	23,493	10.9	26,074	10.6	47,593	10.6
雑貨	36,236	16.7	41,488	16.8	75,889	17.0
一般食品	119,122	55.0	137,678	55.7	247,126	55.2
その他	3,472	1.6	3,760	1.5	7,054	1.6
計	216,578	100.0	247,044	100.0	447,273	100.0